



第 52 回
全日本実業団
ボウリング選手権大会

監 督 会 議 資 料

- 日時 2019年11月22日(金) 12:00～
- 会場 中小企業大学校東京校研修室
東大和市桜が丘2-137-5
マイクロバスで送迎いたします。
案内図は別紙
- 主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会
- 後援 東大和市
公益財団法人東京都体育協会
- 主管 全日本実業団ボウリング連合
東京都ボウリング連盟

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 主催者代表挨拶
3. 主管連盟代表挨拶
4. 会場代表挨拶
5. 大会役員・競技役員紹介
6. 各部注意事項説明
7. その他連絡事項
8. 質疑応答
9. 閉会の辞

会議資料

1. 各部説明
2. 開会式配置図・場内案内図
3. 指定緊急避難場所

配付品

1. 監督章
2. 大会プログラム
3. 開会式配置図・場内案内図・指定緊急避難場所（選手数分）
4. 参加賞

【開会式次第】

1. 開式通告
2. 連盟旗入場
3. 前年度優勝チーム入場
4. 大会旗・連合旗入場
5. 国歌「君が代」斉唱
6. 前年度優勝チーム優勝杯返還・レプリカ贈呈
7. 開会宣言
8. 大会会長挨拶
9. 来賓祝辞
10. 来賓紹介
11. 歓迎挨拶
12. 審判団紹介
14. 選手宣誓
15. 閉式通告

1. 入場行進には監督1名の参加をお願いします。12時50分になりましたら13レーン後方の待機所に、連盟旗持参の上御集合ください。大会プラカードに続き、北から順に入場となります。38レーンで折り返し、所定のレーンのアプローチ上に御整列ください。尚、25～28レーンは旗礼区間となっておりますので、行進の際は連盟旗を掲げてください。
2. 各選手団監督の入場順・行進進路・整列位置は開会式要領(別紙)を参照してください。
3. 前年度優勝の愛知県 トヨタ自動車チームのみなさんは、優勝旗持参の上、全員で入場行進をお願いします。折り返しはせず、そのまま19～22レーンに御整列ください。返還の際は、返還者(代表者1名)はアプローチ中央まで進み、優勝旗を返還してください。
4. 開会式には、A組選手の方々にも参加していただきます。予選1回戦のボウラーズベンチにて、着席して待機をお願いします。ただし、ベンチの最前列は監督が着席するため空けておいてください。また、ボール等をボールラックには出さないでください。25～27レーンのボウラーズベンチは役員席とし、28レーンは前年度優勝チームが着席しますので、該当ボックスで投球する選手はコンコースにて待機をお願いいたします。
5. 「若い力」の斉唱が終了しましたら、監督は場内放送に従い、前のボウラーズベンチに着席してください。

- 選手宣誓時、監督(旗手)は指定レーンのアプローチ上に整列し、連盟旗を中央に向けて旗礼を行ってください。
- 開会式終了後、連盟旗は各団体で保管をお願いします。

【決勝進出賞授与式次第】

- 選手整列
- 決勝進出賞授与

- 24日8時45分より、決勝進出賞授与式を行います。決勝戦に出場される選手は、指定レーンのアプローチ上に整列してください。

【閉会式次第】

- 開式通告
- 成績発表ならびに表彰式
- 感謝状贈呈
- 閉会挨拶
- 国旗儀礼
- 大会旗・連合旗退場
- 閉会宣言
- 閉式通告

- 閉会式には入賞選手全員がユニフォーム、ボウリングシューズ着用の上、参加してください (ハウスシューズは貸靴場でセルフ利用してください)。
- 表彰対象選手は13時15分になりましたら、34～39レーンにて待機願います。表彰は、個人HG・HS、チームHG・HS、女子個人1～3位、男子個人1～3位、チーム戦1～6位の順に行います。
- 表彰選手は、名前を呼ばれたらすみやかに表彰台に上がってください。
- 表彰後は写真撮影を行います。放送の指示があるまで表彰台を降りないでください。写真撮影後は、もとのボウラーズベンチに戻ってください。
- 表彰選手は、感謝状贈呈以降は、放送の指示でその場に起立してください。
- 表彰対象以外の選手の方は、コンコース上に整列してください。

【各部説明資料】

総務部

1. 大会運営本部は、コンコース 29L～30L 後方に設置します。
2. 進行席は、22 レーン後方に設置します。大会中は、緊急の場合を除き、個人の呼び出しはいたしません。
3. 大会期間中、監督は、会場を離れないようにお願いします。監督が会場を離れる場合は必ず代理の方を指名しておいてください。
4. **競技中以外、監督は必ず監督証を首から提げておいてください。**
5. 大会期間中は、場内が大変混雑しますので、所持品については各自が必ず責任をもって管理してください。盗難等のトラブルが発生しても、一切責任を負いません。
6. 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いませんのであらかじめ、御承知おさください。
7. 各選手の健康管理には充分御注意ください。万一、大会期間中に会場内での事故や病人が発生した場合は、大会運営本部まで御連絡ください。
8. ゴミ、空缶、空ビン等は、その都度各自で始末してください。
9. 場内は「禁煙」です。喫煙は所定の喫煙所をお願いします。
10. 大会中のボール置き場は、コンコース後方と東大和グランドボウル1F エレベーター前に設置してありますが、場所が手狭の為、車等で保管して頂いても結構です。ボール置き場を使用する際には**ボールバッグを縦置きし、譲り合って御利用ください。尚、ボール置き場となっている部屋の機材には絶対に触れないようお願いいたします。**また、ボール置き場には貴重品を置かないでください。
11. 会場にボールを送る場合は、**21日(木)午後以降に会場に届くように指定してください。**届いたボールは、ボール置場に保管します。
復路の宅配便は、ゆうパックのみ(元払い、着払い)の取り扱いとなります。他の運送業者の往復便については各自で手配してください。取り扱いは**11月24日(日)①10時～随時実施、いたします。場所は当日ご案内いたします。ただし重量は30キログラムまでとなります**
12. BIGBOX 東大和の駐車場は入庫から1日800円にて利用できます。駐車券にフロントで押印してもらってください。

競技部・審判部

1. 各連盟の登録選手氏名および投球シフト・レーン No. 等はプログラムに記載されている通りです。誤字、脱字等がありましたら監督会議終了後に競技受付へ申し出てください。
2. 補欠選手については、大会初日の投球するシフトの1回戦が始まるまでにボール登録を済ませ、補欠登録確認書をボール登録書（控）と共に競技受付に提出してください。受付が完了していない補欠選手については記録から抹消されますので御注意ください。
3. 登録選手の変更は、所定の用紙に記入して、監督会議終了までに競技受付へ提出してください。あらかじめ登録された補欠選手はシリーズごとに交代できますが、交代する場合は、各シリーズとも競技開始の1時間前まで「選手交代届」を提出してください。但し、予選2回戦以降は投球順を変更できません。
4. 競技受付は、22レーン後方の大会運営本部にて行います。A組予選1回戦の受付は開会式が終了後、直ちに行います。以降の競技受付については、各組・各回戦ごとに行います。スタート予定時間の1時間前を目途に開始いたします。会場モニター上にて御案内しますので、スタート予定時間の30分前までに受付を完了してください。
5. 選手氏名は、事前に提出された参加申込書に基づいてコンピューターに入力されています。競技開始前に、モニター画面に表示しますので、名前等の間違いがありましたら審判員に申し出てください。
6. JBC 会員証・ボール検査合格証・使用ボール登録証は、選手各自が携帯してください。
7. 競技中審判員の立会が必要な場合は、『黄旗』を振ってお知らせください。
8. ピンの脱落・ピン倒れが明らかな場合は、同じボックス内の選手の了解を得てリセットしてください。また、マシントラブルが起きた場合は、先にトラブルボタンを押してください。トラブルが解消しない場合は審判員を呼んで指示を受けてください。
9. 投球後のコンピューターのスコアは、各自で確認してください。尚、スコアの訂正は審判員立会のもとで行ってください。
10. 競技の進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング（競技規則第134条）を適用します。
11. ハンドコンディショナー類は、ボウラーズエリア内への持ち込みが禁止されています。ボウラーズエリア後方に置いてください。
12. 監督がボウラーズエリアに入る場合は、監督章を必ず着用してください。監督章を着用していない方は、ボウラーズエリア内へ立ち入らないでください。
13. **競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内**とします。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行う場合がありますので、ご注意ください。
14. 投球順を示す矢印が表示されたら、速やかに投球を行ってください。チーム戦において、1投目選手に矢印が表示されているにも関わらず、前のフレームのアンカー選手の投

球完了まで1投目選手が投球されないチームが見受けられます。投球完了まで待たず、1投目選手に矢印が表示されたら速やかに投球をお行ってください。

記録部・広報部

1. 予選競技受付の際に、5人チーム戦記録用紙をお渡しします。競技終了後、確認の上、2枚複写の記録用紙『正』を、競技受付に提出してください。
2. 記録についてはセンターのコンピューター記録を優先しますので、異議の申し立ては必ず監督を通じて行ってください。
3. 大会の成績一覧表を閉会式終了後、監督章と引き換えにお渡しします。
大会の最終成績は、大会終了後、各団体メールアドレス宛にメールにて送付します。

褒賞部

1. JBC 褒賞記録が出た場合は、審判員に申し出て褒賞申請書を受け取り、必要事項を記入して審判員に提出してください。記録を確認後、監督を通じて褒賞バッジをお渡しします。
2. 表彰式は、下記の通り行います。
 - (1) 個人ハイゲーム・ハイシリーズ
 - (2) チームハイゲーム・ハイシリーズ
 - (3) 個人男・女 第1位～第3位
 - (4) チーム戦 優勝～第3位

認証部

1. ボール検査合格証不携帯または未検査ボールを使用する場合は、競技開始前に検査を受けてください。検査料は、1個につき500円です。この大会中のみ有効の当日合格証発行いたします。硬度検査のみの場合は、1個につき200円です。
2. 競技開始前に会場に持ち込んだすべてのボール登録をしてください。なお、ボールの追加登録は原則として認めません。2個以上のボールを使用する場合は2個目からは1個につき500円の登録料を添えて登録してください。
3. 5個以上のボールを持ち込まれた選手は、5個目から特別保管料として1個につき1,000円を徴収します。

個数	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個以上
登録料	0円	500円	1000円	1500円	2000円	2500円	500円ずつUP
保管手数料	0円	0円	0円	0円	1000円	2000円	1000円ずつUP
合計	0円	500円	1000円	1500円	3000円	4500円	1500円ずつUP

4. ボール登録の進捗状況により、A組投球選手のボール登録を優先させていただくことがあります。あらかじめ御了承ください。
5. 競技中に無作為に選手を抽出し、ボール検査を実施します。シフト終了後、主管役員より指名された選手は速やかにボール検査に協力してください。登録されていないボールを会場に持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効となりますので、注意してください。
6. 大会認証報告
 - (1) 競技場名 東大和グランドボウル
 - (2) 公認競技場番号 113-112
 - (3) レーン認証番号 3203-1663
 - (4) レーン認証有効期限 2020年 3月31日
 - (5) 大会使用ピン JBC公認 第49号ピン

第52回 全日本実業団ボウリング選手権大会

会場内配置図

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

審判員控室
ロッカールーム

コンコース

場内入口	ベンダーなど	フロント	プロショップ	競技受付	ボール置場	大会本部 記録室	トイレ・倉庫
------	--------	------	--------	------	-------	-------------	--------

女子更衣室

外階段へ